



平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年11月12日

上場会社名 日本プラスト株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7291 URL http://www.n-plast.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永野 博久
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長兼経理部長 (氏名) 豊田 剛志 TEL 0544-58-9060
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月12日 配当支払開始予定日 平成30年12月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	55,843	△2.8	2,089	18.3	2,134	13.4	1,494	52.8
30年3月期第2四半期	57,469	△9.8	1,766	△26.3	1,882	2.6	977	△29.2

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 694百万円 (32.0%) 30年3月期第2四半期 525百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	77.06	-
30年3月期第2四半期	62.14	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	75,784	31,825	42.0
30年3月期	77,747	31,296	40.3

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 31,825百万円 30年3月期 31,296百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	-	6.50	-	8.50	15.00
31年3月期	-	8.50	-	-	-
31年3月期(予想)	-	-	-	8.50	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,000	0.3	5,000	28.7	4,700	27.8	3,200	58.8	165.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期2Q	19,410,000株	30年3月期	19,410,000株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	23,721株	30年3月期	23,192株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期2Q	19,386,524株	30年3月期2Q	15,737,403株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や生産活動は震災や豪雨等の災害の影響により弱含んではいるものの、引き続き個人消費・設備投資は緩やかに回復基調で推移いたしました。また、世界経済は輸出と設備投資の伸びに支えられ回復を続けておりますが、米国をはじめとする通商政策において貿易制限措置が広がりつつあり、依然として留意すべきリスク要因が存在しております。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間における売上高は、主に北米における当社主力車種の減産やフルモデルチェンジに伴う仕様差、製品構成の入れ替わり等により、前年同期比2.8%減の55,843百万円となりました。損益面では、北米における減収影響はあったものの、日本での新車効果に加え、アジアでの付加価値の内部取込み等により、営業利益は前年同期比18.3%増の2,089百万円、経常利益は前年同期比13.4%増の2,134百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比52.8%増の1,494百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、75,784百万円となり、前連結会計年度に比べ1,963百万円減少しました。これは受取手形及び売掛金の減少1,862百万円および原材料及び貯蔵品の減少534百万円が主な要因であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、43,959百万円となり、前連結会計年度に比べ2,491百万円減少しました。これは短期借入金の減少1,222百万円および支払手形及び買掛金の減少987百万円が主な要因であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、31,825百万円となり、前連結会計年度に比べ528百万円増加しました。これは利益剰余金の増加1,329百万円が主な要因であります。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期通期の連結業績予想につきましては、現時点においては平成30年5月11日公表の業績予想より変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,978	8,805
受取手形及び売掛金	17,455	15,592
製品	1,660	1,602
仕掛品	961	1,026
原材料及び貯蔵品	9,861	9,327
その他	2,596	2,696
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	40,510	39,047
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,348	9,880
機械装置及び運搬具(純額)	11,060	11,222
工具、器具及び備品(純額)	3,834	4,131
土地	4,447	4,428
その他(純額)	2,317	1,904
有形固定資産合計	32,008	31,566
無形固定資産		
のれん	18	9
特許権	562	500
その他	1,105	1,071
無形固定資産合計	1,686	1,581
投資その他の資産		
投資有価証券	2,472	2,600
繰延税金資産	303	304
その他	774	691
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	3,541	3,588
固定資産合計	37,236	36,736
資産合計	77,747	75,784

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,246	12,258
短期借入金	11,722	10,499
1年内返済予定の長期借入金	3,963	3,821
未払法人税等	414	213
賞与引当金	848	768
役員賞与引当金	90	43
製品保証引当金	138	114
その他	5,984	5,995
流動負債合計	36,408	33,715
固定負債		
長期借入金	6,428	6,547
繰延税金負債	104	198
退職給付に係る負債	2,755	2,648
役員退職慰労引当金	499	486
その他	254	364
固定負債合計	10,042	10,244
負債合計	46,451	43,959
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,206	3,206
資本剰余金	5,213	5,213
利益剰余金	24,735	26,065
自己株式	△14	△15
株主資本合計	33,141	34,469
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	767	845
為替換算調整勘定	△2,674	△3,536
退職給付に係る調整累計額	62	46
その他の包括利益累計額合計	△1,844	△2,644
純資産合計	31,296	31,825
負債純資産合計	77,747	75,784

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	57,469	55,843
売上原価	51,795	50,119
売上総利益	5,673	5,724
販売費及び一般管理費	3,907	3,634
営業利益	1,766	2,089
営業外収益		
受取利息	40	38
受取配当金	31	35
投資不動産賃貸料	32	32
持分法による投資利益	9	14
為替差益	185	12
受取和解金	—	84
雑収入	80	79
営業外収益合計	379	297
営業外費用		
支払利息	185	205
雑損失	78	46
営業外費用合計	263	251
経常利益	1,882	2,134
特別損失		
投資有価証券評価損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	1,881	2,134
法人税等	903	640
四半期純利益	977	1,494
親会社株主に帰属する四半期純利益	977	1,494

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純利益	977	1,494
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	84	77
為替換算調整勘定	△541	△862
退職給付に係る調整額	4	△15
その他の包括利益合計	△452	△799
四半期包括利益	525	694
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	525	694

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	中国	東南アジア	
売上高					
外部顧客への売上高	17,095	26,356	12,656	1,361	57,469
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,812	10	1,805	2,604	7,233
計	19,907	26,367	14,461	3,965	64,702
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	200	180	1,576	△148	1,809

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,809
セグメント間取引消去	△55
その他の調整	12
四半期連結損益計算書の営業利益	1,766

II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	中国	東南アジア	
売上高					
外部顧客への売上高	16,788	23,567	14,053	1,433	55,843
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,880	48	1,505	2,555	6,989
計	19,668	23,616	15,559	3,989	62,833
セグメント利益	330	179	1,502	212	2,225

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,225
セグメント間取引消去	△139
その他の調整	3
四半期連結損益計算書の営業利益	2,089